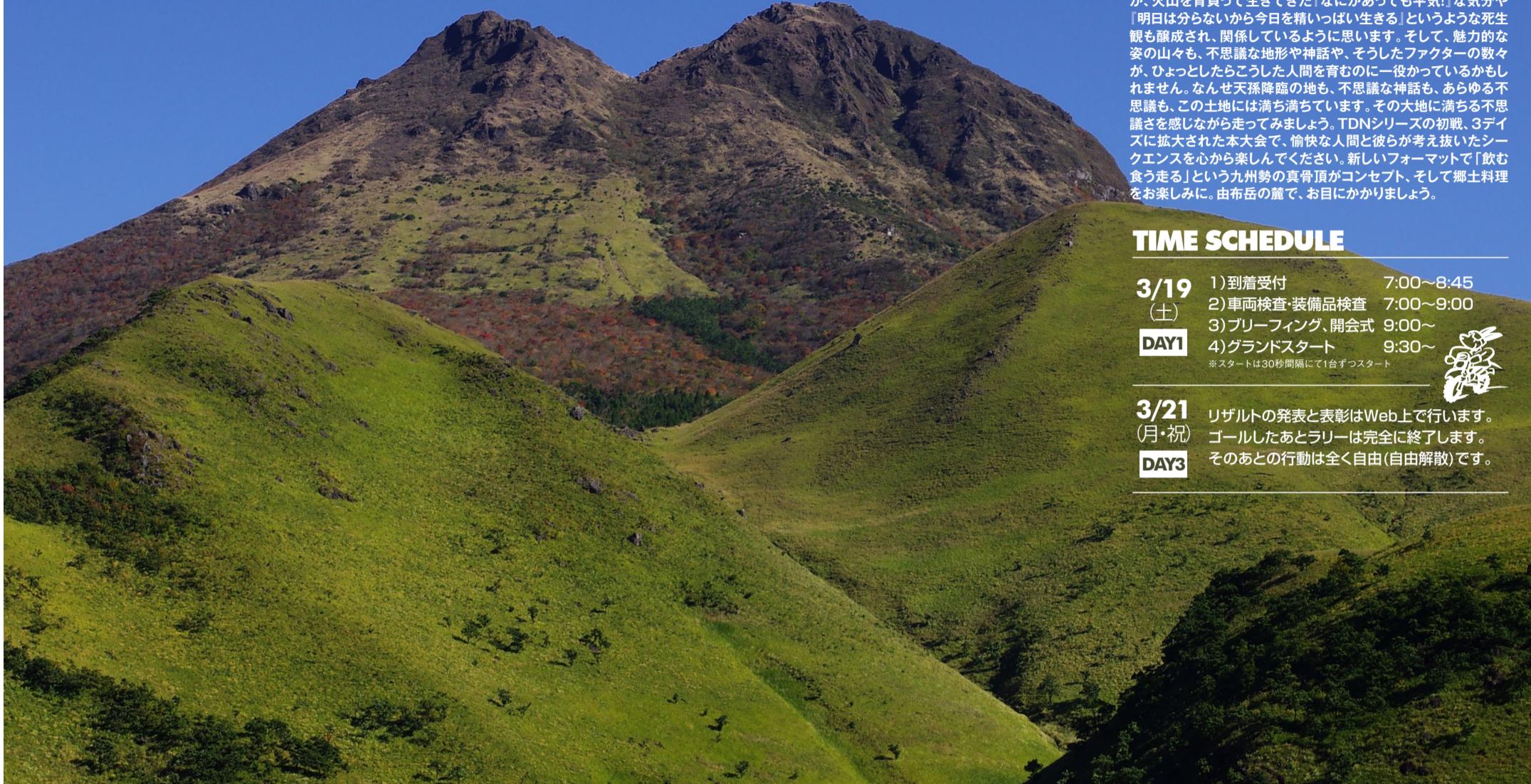




SSER PRESS

The 2nd YUFUIN RALLY 3DAYS 2016 / MAR.19 - MAR.21, 2016 Vol.103

ON LINE SSER PRESS
<http://www.sser.org>
 〒791-0301 愛媛県東温市南方1992-4
 PHONE:089-960-6905 FAX:089-960-6906
 1992-4 MINAMIKATA TOON EHIME Pref 791-0301 JAPAN.
 PHONE:+81.89.960.6905 FAX:+81.89.960.6906



ROUTE INFORMATION

DAY1 3/19(土)

TOTAL 222.56km, DIRT 43.22km
 SS-1: 9.77km, SS-2: 4.96km, SS-3: 2.85km

「由布の高速ダートを愉しむ」

実はあまり知られていないが由布市には高速ダートがある。グランドスタートのあと湯布院市街を高みから望む。おそらく連休の観光客でにぎわっているだろうが、我々は静かな町の中に向かう。SS-1は、美しく丸い山を回るように走る10.0kmのクリテリウムのハイスピード。SS-2に向かうために、やまなみハイウェイへ。SS-2は、短いがスピードの乗る愉快なコース。営林署の許可でライダーたちのために初めて開けられたゲート。幾つかの分岐を正確に走る。そのあとは再びやまなみハイウェイへ戻りSS-3へ向う。まるでSSER 3DAYSのようにSSが連なる。SS-3は、去年、登れなかつたライダーがいた、あのルート。ここを今年は逆走。つまり下りだから安心。あまり攻めてコースアウトしないように注意しSSを抜ければすぐにビパークに帰着する。夜は、バーベキュー パーティー！

DAY2 3/20(日)

TOTAL 324.43km, DIRT 32.34km
 SS-4: 6.76km, SS-5: 6.26km,
 SS-6: 2.52km, SS-7: 6.72km

「雄渾なる阿蘇」

スタートして、走り慣れた少し湿った黒土の森の中のSS。SS-4は、登りだ。続けてSS-5へ。ここも営林署特別許可で開設できたSSである。路面は少しラフでガレもあれば、落ち葉でスリッピーな箇所もある。とにかく慎重に進む。名物「東洋のナイアガラ」の上を走り、SS-6は通称「カオルズベルグ」。ちょっと手強そうな名前のそのルートは一部、路面から石が覗く、荒れた軽い登り。その後、宮崎にはいり高千穂をかすめ、阿蘇に向かう。阿蘇は、活動が盛んなうえに野焼きのあと。火山灰が降り積もり、まさに真っ黒な状態で、それはそれで一見の価値はある。その黒い阿蘇の中央を抜け、ミルクロードを進む。山々が一望できる場所でCP-2。周りにはいくつもの温泉がある。SS-7は、下りの森林ルート。SSをぬければゴールは近い。燃料を補給しビパークへ。

DAY3 3/21(月・祝)

TOTAL 210.31km, DIRT 31.72km
 SS-8: 12.00km, SS-9: 4.96km, SS-10: 6.23km



「川床の道へ」

スタートし、快走の舗装林道で進み、湯布院を鳥瞰した後、SS-8へ。1日目の丸い山の周回コースを今度は逆回りする。その後、「日本のマチュピチュ」を見て、ついに「川床の道」へ。まさかとは思うがリタイアの危機もここには存在する。水面で川底が見えないので、慎重に慎重に。その後は、ハイスピードのSS-9、荒れ気味のSS-10と最後まで読めない戦いがハードだ。SS-10を終え満腹感と至福の境地で快走路を一路、グランドゴールへ。



「九州を再発見する。」

九州の魅力とは「人間」なのかもしれません。そう思るのは確かに「火の国」と呼ばれるだけのことはあって、男も女もなにかこう身体の芯から「熱かね。」という人たちばかりです。火山のような激しさというよりは、地熱のようなぐいぐいした熱さという感じです。ですから、彼らと接するのは、楽しいし面白いのかもしれません。しかし、その少し刹那的な熱さを考えると、私見に過ぎますが、火山を背負って生きてきた「なにがあっても平気！」な気分や「明日は分らないから今日を精いっぱい生きる」というような死生観も醸成され、関係しているように思います。そして、魅力的な姿の山々も、不思議な地形や神話や、そうしたファクターの数々が、ひょっとしたらこうした人間を育むのに役かっているかもしれません。なんせ天孫降臨の地も、不思議な神話も、あらゆる不思議も、この土地には満ち満ちています。その大地に満ちる不思議さを感じながら走ってみましょう。TDNシリーズの初戦、3デイズに拡大された本大会で、愉快な人間と彼らが考え抜いたシーケンスを心から楽しんでください。新しいフォーマットで「飲む食う走る」という九州勢の真骨頂がコンセプト、そして郷土料理をお楽しみに。由布岳の麓で、お目にかかりましょう。

TIME SCHEDULE

| | | |
|---------------------|----------------|-----------|
| 3/19 (土) | 1) 到着受付 | 7:00~8:45 |
| | 2) 車両検査・装備品検査 | 7:00~9:00 |
| | 3) ブリーフィング、開会式 | 9:00~ |
| | 4) グランピースタート | 9:30~ |

※スタートは30秒間隔にて1台ずつスタート



| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 3/21 (月・祝) | リザルトの発表と表彰はWeb上で行います。 |
| | ゴールしたあとラリーは完全に終了します。 |
| | その後の行動は全く自由(自由解散)です。 |
| | DAY3 |



RALLY TIMMING

| DATE | ROUTE& DISTANCE | START TIME | SS | | | CP | MAX TIME | LIMIT TIME |
|--------------|-----------------|---------------|-----------|---------------|--------------|----------|----------|------------|
| | | | NO. | POINT | DIRT | | | |
| DAY1 3/19 | 222.56 | 9:30 | SS-1 | 120.50→130.27 | 9.77 | 1 | 9h | 18:30 |
| | | | SS-2 | 166.10→171.06 | 4.96 | | | |
| | | | SS-3 | 216.06→218.91 | 2.85 | | | |
| DAY2 3/20 | 324.43 | 8:00 | SS-4 | 9.19→15.95 | 6.76 | 2 | 13h | 21:00 |
| | | | SS-5 | 26.56→32.82 | 6.26 | | | |
| | | | SS-6 | 96.65→99.17 | 2.52 | | | |
| | | | SS-7 | 307.88→314.60 | 6.72 | | | |
| DAY3 3/21 | 210.31 | 8:00 | SS-8 | 42.04→54.04 | 12.00 | 1 | 8h | 16:00 |
| | | | SS-9 | 147.35→152.31 | 4.96 | | | |
| | | | SS-10 | 177.05→183.28 | 6.23 | | | |
| TOTAL | 757.30 | 107.28 | 10 | TOTAL | 63.03 | 4 | | |